

提出書類チェックリスト

(☐ チェック欄としてご利用ください。)

●必ず提出する書類

- ☐① 岡山市ブロック塀等撤去事業補助金交付申請書 (様式第 1 号)
- ☐② 既存ブロック塀等撤去工事調書 (様式第 2 号)
- ☐③ 補助対象工事に係る見積書及び見積内訳書の写し
 - ・工事を行う業者(工務店など)に作成を依頼してください。
 - ・工事を行う業者は、市で紹介ができません。
- ☐④ 既存ブロック塀等点検チェックリスト (様式第 3 号)
- ☐⑤ 現況写真 (点検チェックリストのチェック項目がわかるもの。)
- ☐⑥ 位置図 (接している道路、撤去するブロック塀等の位置、高さ、長さがわかるもの。)
- ☐⑦ 附近見取図
- ☐⑧ ブロック塀等の所有者であることを示す書類 (下記の内のいずれか一つ)
(建物もしくは土地の登記簿謄本、建築確認済証の写し、固定資産評価証明書等)
- ☐⑨ 納税証明書(税金を完納していることがわかる証明書 手数料600円)
(岡山市役所各区役所 市税事務所又は地域センター等で取得できます。)
- ☐⑩ 誓約書 (様式第 4 号)

●次の書類は必要に応じて求めることがあります。

- ☐面している道路が公道であることがわかる公図
- ☐申請者が所有者の相続権者であることを示す書類 (戸籍謄本等)
- ☐その他市長が必要と認めるもの

×をしている箇所は、記入しないでください。

記入例

様式第1号（第8条関係）

岡山市ブロック塀等撤去事業補助金交付申請書

年 月 日

岡山市長 大森 雅夫 様

申請者 住所 岡山市〇区△△□□
フリガナ オカ ヤマ タ ロウ
氏名 岡 山 太 郎
生年月日 昭和〇〇年〇月〇日
連絡先 090-〇〇〇〇-〇〇〇〇

印

岡山市ブロック塀等撤去事業補助金交付要綱（以下「要綱」という。）第8条の規定に基づき、次のとおり必要書類を添えて申請します。

申請に当たっては、岡山市補助金等交付規則（昭和48年市規則第16号）及び要綱に定める条項の適用を受けることについて同意します。また、暴力団員でないことを確認するため、本申請に関する個人情報を岡山県警察本部に照会することについて同意します。

なお、過去に同一の補助対象ブロック塀等で補助金の交付を受けたことはありません。

補 助 事 業	岡山市ブロック塀等撤去事業補助金		
所 有 者	住所		
	氏名	TEL	
概 要	所在地	岡山市 区	
	規 模	道路面からの高さ m, 補助対象長さ m	
補助事業に要する事業費	円	補助対象経費	円
補助金申請額	円	完了予定日	年 月 日
仕入れに係る消費税額の控除対象事業者	☐ 該当する ・ ☒ 該当しない		
添 付 図 書	(1) ブロック塀等の所有者 (2) 付近見取図 (3) 位置図（撤去するブロック塀等の位置、高さ、長さがわかるもの） (4) 既存ブロック塀等撤去事業調書（様式第2号） (5) 既存ブロック塀等点検チェックリスト（様式第3号） (6) ブロック塀等の現況写真（点検チェックリストのチェック項目がわかるもの） (7) 補助対象工事に係る見積書及び見積内訳書の写し (8) 市税の完納証明書 (9) 誓約書（様式第4号）		
備 考			
担当者所見	記入しないでください。		

営利事業を営んでいない方はこちら

記入例

様式第 2 号（第 8 条関係）
既存ブロック塀等撤去事業調書

申請者名：岡山 太郎

区分	撤去工事	所在地	岡山市〇〇区△△□□		
事業概要	①補助事業に 要する事業費 (円)	②補助対象事業費 (円)	③補助対象経費 (千円)	補助金基礎額内訳 (千円)	
				④補助金申請額	⑤申請者負担額 (③－④)
ブロック塀等の撤去		対象長さ m ×9,000 円/m = 記入しないでください。			
合計					

- ①補助事業に要する事業費は，補助対象ブロック塀等の撤去に要する費用とする。
- ②補助対象事業費は，撤去するブロック塀の対象長さに 9， 0 0 0 円／m を乗じて得た額とする。
- ③補助対象経費は，①補助事業に要する事業費と②補助対象金額と補助対象経費の限度額（撤去するブロック塀の対象長さに 9， 0 0 0 円／m を乗じて得た額）を比べて小さい方の額（千円未満切り捨て）
- ④補助金申請額は，③補助対象経費に 3 分の 2 を乗じて得た額とする。ただし，限度額は 1 5 万円とする。

記入例

様式第3号（第8条関係）

■既存ブロック塀等点検チェックリスト

1. 補助対象路線

対象のブロック塀等がどの対象路線に面しているか

- ①緊急輸送道路
- ②通学路
- ③住宅や事業所等から避難所や避難地等へ至る経路

番号を記入してください。
通学路に関してはお伝えできませんので、受付の際に確認させていただきます。

③

2. 構造別に以下の項目を点検し、1つでも点検結果に不適合項目があれば補助の対象となります。

○補強コンクリートブロック塀の場合

（不適合の場合は点検結果の欄に「×」を記入）

点検項目	点 検 内 容	点検結果
塀の高さ	2.2m以下である。	
塀の厚さ	高さ2mを超える場合、15cm以上である。	
	高さ2m以下の場合、10cm以上である。	
控え壁	塀の長さ3.4m以内ごとに、塀の高さの1/5以上突出した控え壁がある。（塀の高さが1.2mを超える場合）	×
基 礎	コンクリートの基礎がある。	
健全性	傾き、ひび割れがなく、健全である。	×
鉄 筋	塀に鉄筋が入っている。	
その他危険箇所		

○組積造（石積み）の場合

上記の点検欄に×がつかない場合で、その他に危険箇所があると思われる内容があれば、記入してください。
受付の際に写真と併せて確認致します。

（記入）

点検項目	点 検 内 容	点検結果
塀の高さ	1.2m以下である。	
塀の厚さ	壁頂までの垂直距離が1/10以上である。	
控え壁	塀の長さ4m以内ごとに、塀の厚さの1.5倍以上突出した控え壁がある（控え壁が塀の厚さの1.5倍未満の場合）。	
基 礎	基礎の根入れの深さが20cm以上ある。	
健全性	傾き、ひび割れがなく、健全である。	
その他危険箇所		

※点検の結果、不適合となった項目については、点検の内容がわかる写真の添付が必要です。



控え壁はありますか。
また、控え壁の離間
距離は3.4m以下で
すか。

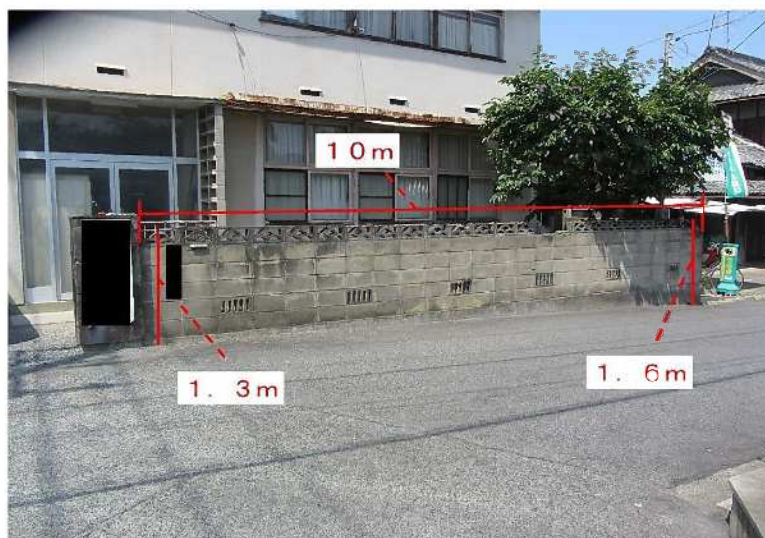


危険な箇所の様子
がわかるように。

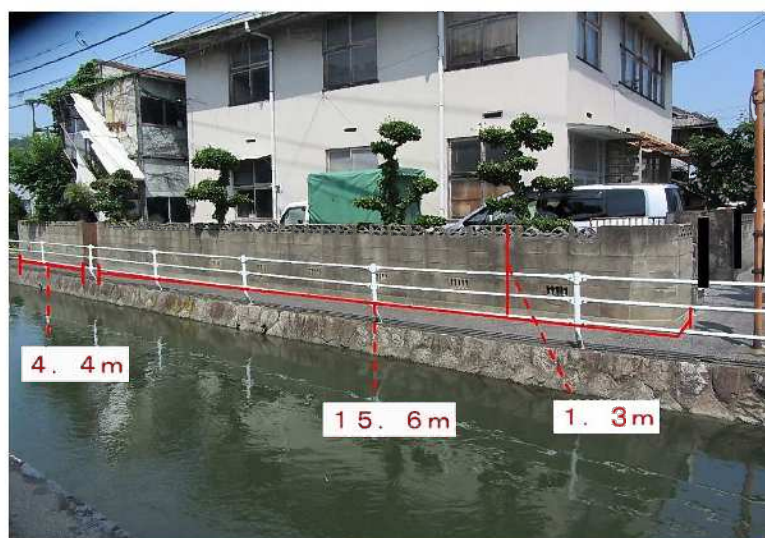
参考

- ・ブロック塀の規格寸法は短辺で200mm、長辺で400mmとなります。
- ・必要に応じてスケールをあてて長さを測った写真を添付してください。

○現況写真



塀の全景がわかるように。
また、対象部分の高さ、
長さがわかるように記入
してください。

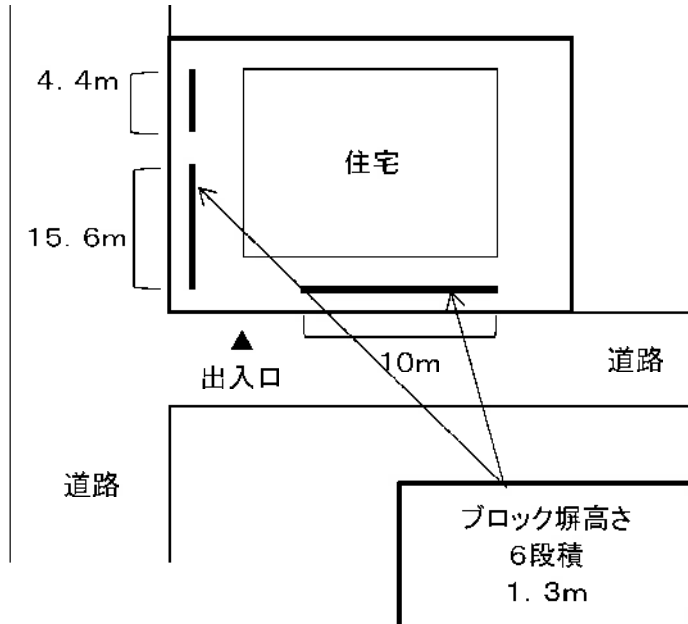


入口の門扉やフェンス部
分は対象の長さには含ま
れません。



危険な箇所の様子が
わかるように。

○位置図



※位置図には下記の内容がわかるように標記してください。

※付近見取図や現状写真に下記の必要事項を追記して、位置図と兼用しても構いません。

- ・対象となる危険なブロック塀の長さが何メートルあるか
- ・建物の出入口の位置
- ・前面の道路の位置
- ・ブロック塀等の高さ
- ・土地の用途